



唐子小だより

学校教育目標 なかよく・かしこく・元気よく
～笑顔・夢・感動いっぱい唐子小～

〒355-0071 埼玉県東松山市新郷642 TEL 0493-22-0675 FAX 0493-22-1419

小学校生活も
あとわずか…
一日一日を大切に

東松山市立唐子小学校
だより
3月2日
令和8年3月2日
校長 梶野 義明

令和7年度最終月へ

インフルエンザ等による学級閉鎖により授業参観を延期にした学校もある中、おかげさまで唐子小では予定どおりに実施することができました。これも日頃からの保護者の皆様の健康管理のおかげと感謝申し上げます。

1月号でお伝えしましたように、授業参観ではお子様と学級の1年間の成長をご覧いただけたことと思います。いよいよ6年生は進学へ、1～5年生は進級へと向かいます。

今、6年生の掲示板では卒業までの日数をカウントダウンしています。それに伴うように1～5年生は、6年生のための活動が占める割合が増えてきました。令和7年度をよい形で終え、よい流れのまま来年度につなげられるよう、職員一同尽力します。今年度も残り1か月を切りましたが、最後までご理解ご協力のほど、お願いいたします。

泳げるようになったらプールに入る？

休憩時間中に、ALTの先生にお饅頭をすすめていた時のことです。その職員は、

「こっちがツブツブ（つぶ饅）。こっちがサラサラ（こし饅）。」

ALTの先生は堪能というほど日本語ができるわけではないので、見ていてドキドキしてしまいました。私自身、彼とうまくコミュニケーションをとれなかった経験があります。でもそれは取り越し苦労で、その職員はあっさりと思慮疎通ができていました。大いに学んだ思いでした。今やALTの先生とは1年近く一緒に仕事をしてなじんだ同僚とはいえ、これが自分だったら、ぎこちない対応になったことでしょう。自分のことですから、『ちゃんと上手にできなければ』といった心理がはたらくであろうことが想像に難くないのです。

どんなことでもそうだと思うのですが、ちゃんと上手にできるようになるまでやらない、という意識ではいつまでたってもできるようにはなりません。それではこの小見出しのようなへんてこな理屈になってしまいます。子供がそのようにならないために大切なことは、学校でもご家庭でも、子供が自分なりに真面目に考えたことを無邪気に言える環境づくりと雰囲気づくりでしょう。甘やかしとか過保護とは違います。言い換えるなら、子供にとり心理的安全性の高い、認められた感・支えられている感の高い環境づくりと雰囲気づくりです。

はじめから上手にできる人などいません。さまざま経験を重ねてきた大人からすると何でもないことでも、子供の目には初めての冒険に映ることもあります。また、初めてのことにもわりと平気で一歩踏み出せる子、その場に立ち尽くしてしまう子、数人と一緒なら前に進める子、・・・子供も一人一人個性があり、大人にはその見極めも求められます。芸能人その他の有名人のインタビューではよく、『子供の頃のお父さん（お母さん・先生 etc.）の一言に救われた』というような内容があります。その後の人生に大きく影響を与えるほどでなくとも、子供の健やかな成長を支える大人でありたいものです。